

【伊賀市パブリックコメント実施結果】

伊賀市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)中間案に対するパブリックコメント

意見提出人数:12人 意見数:18件

No.	ページ	ご意見	市の考え(案)	計画への反映
1	53	① 自転車利用、公共交通の利用促進 市民の皆さんに公共交通の利用を促すため、公共交通の代表例を次のとおり追記してください。 (修正前)自転車や公共交通の利用促進から日常のCO ₂ 排出量の軽減を図る (修正後)自転車や公共交通(伊賀鉄道、JR関西本線、路線バスなど)の利用促進から日常のCO ₂ 排出量の軽減を図る (修正理由)公共交通の具体例を示さないと公共交通のイメージが伝わらないため。中でも、JR西日本から問題提起されているJR関西本線は、市民の利用増が不可欠であるので、固有名詞として記述する必要があります。	ご意見を踏まえ、計画を一部修正いたします。 (修正案)自転車や公共交通(伊賀鉄道、JR関西本線、近畿日本鉄道及び路線バスなど)の利用促進から日常のCO ₂ 排出量の軽減を図る	○
2	31	シリコン系モジュールは、廃棄に大変な問題があります。地中深くに埋めて処理しないといけない毒が含まれている為です。毒の名称は忘れまして。PCBどころではないです。 すなわち、普通の太陽光発電パネルは、お勧め出来ません。 お勧めできる太陽光発電パネルは、ペロブスカイト太陽電池モジュールで、毒が無いので、普通に廃棄出来ます。積水化学で生産しています。 再生可能エネルギーの導入を推進することは良い事ですが、発電終了後の廃棄までよく考えて推進しないと、たいへんな事になりますのでご注意ください！ 放射能より厄介です。	太陽光パネルによっては鉛などの有害物質が使用されているものもありますが、専門事業者を通じて管理型最終処分場に埋め立てるなど、適切な処理が行われていると認識しています。 また、国においても太陽光パネルのリサイクルについて検討が進められておりますので、国の動向を踏まえつつ、ご意見を参考に再生可能エネルギーの導入を推進してまいります。	-
3	31	ごみの焼却処理施設で発電を行い売電、エネルギーを無駄なく使い伊賀市民へ還元して頂けたらと思います。 市民還元については水道料金を下げる、市民税を下げる、老朽化してきている水道管の更新など。	ごみ処理の広域化に関する事務を共同して管理及び執行することを目的として設立された「伊賀市、名張市、笠置町及び南山城村ごみ処理広域化検討協議会」が公表している「ごみ処理広域化基本構想(中間案)」において、ごみ処理発電を含めた施設の検討が進められています。ご意見を今後の検討の参考とさせていただきます。	-
4-1	11	伊賀市、ゼロカーボンシティ宣言 伊賀市がこの宣言を2050年まで目指す事は、素晴らしいと思う。 市役所本庁舎屋上や、ゆめが丘浄水場や、伊賀市消防本部に太陽光発電設備を導入している。 今後も、この宣言通り、様々な事に取り組みたいと思っています。	引き続き、伊賀市ゼロカーボンシティの実現に向けて、取組を推進してまいります。	-
4-2	44	目標に向けた施策 家庭でできる省エネは？について エアコン、冷蔵庫、テレビ、電気ポット、洗濯機、乾燥機、LED化による省エネ効果、自転車利用、公共交通の利用促進、食品ロスなど、私自身できる事を実行していこうと思います。そして、周りの人にも、できる事をすすめて行こうと思います。	伊賀市ゼロカーボンシティの実現に向けては、市民の皆様の省エネ行動の実践が必要不可欠です。 本市といたしましても、市民の皆様に対する省エネ行動の普及啓発を行ってまいります。	-
5-1	60	地域特性や現在の伊賀市の取組など、うまくとりまとめられており大変に勉強になりました。 畜産における施策の中に、地域脱炭素推進交付金 ④高度化・展開促進事業(新設)を活	バイオガスの利用については、P57に記載のとおり、国や三重県の最新の動向や検討状況などの情報収集を行ってまいります。	-

No.	ページ	ご意見	市の考え(案)	計画への反映
		<p>用した、地域での家畜糞尿によるバイオガス利用についての検討を織り込むことができればと思います。</p> <p>https://www.env.go.jp/content/000335876.pdf</p> <p>自治体設置の施設により、牛・豚・鶏の家畜糞尿をメタン発酵させて、発電やメタンガスを直接利用することで、エネルギーの地産地消、家畜業の糞尿処理課題や後継者問題等を解決できます。</p>		
5-2	50	<p>再エネ導入促進に関して、事業者向けに太陽光発電等を導入するにあたって、国や県による補助制度は存在するが、伊賀市としても導入を推進する制度の創設を希望します。例えば、工場の敷地内や屋根に太陽光発電を設置する場合は、工場立地法による緑地面積で、太陽光発電設置面積分は最大5%分を環境施設として算定できますが、これ以上に自治体として、緑地面積の20%を規制緩和する施策を導入することで、太陽光発電の設置が加速され则认为します。</p>	ご意見として賜り、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	-
6-1	記載無	<p>jクレジット制度について</p> <p>今まで活用できていなかったものをjクレジット化して利用できるのであれば、創出価値は地域にとっても企業にとっても良いものとなると思います。森林整備により力を入れることでその価値を見出せるのであれば投資するのもありかと思ひます。</p>	本市が連携協定を締結している民間事業者等と連携し、J-クレジット制度の活用に向けた取組を推進してまいります。	-
6-2	記載無	<p>事業者への取り組みについて</p> <p>製造業への省エネ対策は必須であると思ひます。市としても助成や制度の緩和も考慮していただきたいです。倉庫や従業員駐車場が足りないということをよく聞きますので、緑地面積の緩和や代替策の策定、再エネ導入による規制緩和考慮など。</p>	ご意見として賜り、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	-
7	12、53	<p>伊賀市庁舎、屋上、職員駐車場の太陽光発電は見えています。他の市民センター等への普及、蓄電設備の導入もご検討ください。P53の自転車は高低差の大きい伊賀市では、太陽光発電利用の電動アシスト付き自転車の導入はいかがでしょうか。</p> <p>風力発電、地熱発電、小規模水力発電などの誘致を引き続きお願いします。</p>	ご意見として賜り、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	-
8	ページ番号って何ですか？	<p>アンケートに名前やら住所やら電話番号やらを入力させるのもどうかと思ひます。Q6もなんのことやら、わかりません。</p> <p>町中なのに、今だに早朝等に個人のゴミ焼きをしている人がいます。はっきり禁止の文面を広報等に提示してください。早朝から臭くて窓も開けられません。脱炭素に反しているのでは？と思ひます。</p> <p>オープンハウス型説明会って、平日昼間に行けるのは、日中時間に余裕がある高齢者くらいじゃないでしょうか？しかも1日だけって…誰の意見を聞きたいのか？本当に聴きたいのか、形だけなのか不思議です。</p>	ご意見として賜り、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	-
9	P44他	<p>省エネ法で規定されるエネルギー管理指定工場では使用エネルギー量、削減目標の報告義務があり、業績改善取組みの一環として省エネ、CO₂削減に取り組んでいますが、小規模事業者や一般家庭も含め、その義務がないためその意欲が進まないものと思ひます。CO₂削減等数値目標がある場合は、まず現状の「見える化」を図る必要があります。1次～3次産業事業者、一般家庭向けに例えば中部電力1kWh当たりのCO₂発生量が理解できてい</p>	ご意見として賜り、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	-

No.	ページ	ご意見	市の考え(案)	計画への反映
		ません。LPGや自動車用ガソリン、暖房用灯油などの使用に関しても同様で、私も地元に戻ってからこのような情報を伊賀市から聞いたことはありません。まずは、市民、小規模事業者向けに基本的な情報を広報する必要があるのではないのでしょうか。それを基にまず各自の現状ベンチマークを把握してもらうことが重要です。そこから伊賀市の目標である2013年度比46%削減相当量を各々設定(できるところから)してもらったらいかがでしょうか。そうすると伊賀市全体の意欲向上につながるものと思います。		
10	54	【施策2】IT技術等を活用したスマート化による持続可能な農林業の推進 二酸化炭素の排出量を削減することも重要ですが、二酸化炭素を吸収することにももっと力を入れるべきです。 山間部の森林や田畑は「スマート化による持続可能な農林業の推進」は困難だと思います。もっと地域の特性を考慮した施策を検討してください。災害対策のための国土保全としても重要だと考えます。	ご意見として賜り、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	-
11-1	記載無	2026年度に伊賀市地球温暖化対策実行計画 ゴミ削減により、焼却炉からのCO2の排出を少なくする。 策: 分別の強化 剪定した木や枝、枯れ葉🍃や草🌿などを別回収して肥料の材料またはバイオマス発電に利用する。(出来れば、調理で出る野菜クズなども分別回収出来ればと思います) 紙なども菓子の箱、菓の箱、包装紙なども雑紙としてリサイクルに回せば実際に可燃ゴミとして出すゴミの量は半分以下に抑えられると思います。 (我が家で紙を雑紙を分別してリサイクルに回すだけで可燃ゴミの量は半減しています。)	ご意見として賜り、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	-
11-2	記載無	森林整備と保全で、樹木🌲にCO2を吸収してもらう。 伊賀市の自然を生かすアイデアです。 樹木は針葉樹🌲よりも広葉樹🌳が好ましいので銘木を育てる目的以外の針葉樹林は、広葉樹を主としたぶなの木や雑木林に転化して行く方が、よいのではないかと思います。(森林の持ち主には支援金を払うなどして) ブナ材や雑木の方が商品開発の資源になると思います。 森整備にはボランティアを集い、整備でえた木はボランティアに携わった人に活用してもらうようにする。または、市で回収してチップ化して肥料やバイオマス発電に使用する。	ご意見として賜り、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	-
12-1	P50	市民・事業者における再生可能エネルギーの導入促進 再生可能エネルギーの導入支援については、市民も事業者も市に取り組んでほしい項目として要望が高くなっています。その際、取組の中では太陽光発電設備に限られている書き方になっていますが、再生可能エネルギーには、太陽光発電以外にもあるのではないかと思います。よって広く再生可能エネルギーの導入を促進する表記にしてはどうでしょうか。また、導入促進支援の対象を住宅や市内事業所としていますが、自治会や区の集会所への導入についても導入促進支援の対象に加えてはどうでしょうか。	太陽光発電以外の再生可能エネルギーについても、P50②【施策2】で導入事例等の周知啓発を行うこととしています。支援対象につきましては、ご意見として賜り、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	-

No.	ページ	ご意見	市の考え(案)	計画への反映
12-2	P53	<p>自転車利用、公共交通の利用促進</p> <p>公共交通の空白地域や不便な地域では、暮らしていくために住民は自転車やシニアカーの利用をしています。環境保全のためにも良いとは思いますが、道路事情が大変劣悪で危険な箇所が多くあります。よって、利用促進と安全な道路への改善は一体に進める必要があります。本計画にも、そのことを明記してください。</p>	<p>道路状況の改善・整備につきましては、道路管理者である、国・県・市等において、適宜対応に努めていますが、事業実施に時間を要する場合があります。</p> <p>まずは、安全が確保できる範囲で取組へのご協力をお願いいたします。</p>	-
12-3	P58	<p>リサイクルの推進</p> <p>取組の中の4Rについて、本計画を策定するにあたって参考にされた他の自治体や先進的な取組事例などがあれば、それを明記してはどうでしょうか。</p>	<p>ご意見を参考に今後の4R 推進啓発の取組みの中で他市事例の部分も含め更なる情報発信を行ってまいります。</p>	-